

環境活動報告

(2023年4月～2024年3月)

地球温暖化防止 (CO₂ 排出削減) に関する取り組み：数値管理

◆地球温暖化防止自主行動計画

- ①常に、温室効果ガス (CO₂) の排出削減を目指し、排出数値管理や運用取り組みを行います。
- ②パルシステムグループの一員として、パルシステムグループ「環境・エネルギー政策」に基づく「温室効果ガス削減アクション」に加わり、グループ全体での目標達成に取り組みます。
目標：2050年に温室効果ガス実質ゼロ (カーボンニュートラル) に向け
2030年度に、2013年度比で46%削減。排出量【22,298t-CO₂以下】
- ③地域性・独自性などの特色ある取り組みも追及し、地域・組合員またパルシステムグループ、社会全体での地球温暖化防止・環境取り組みの推進に貢献していきます。

パルシステム山梨 長野では2009年8月に地球温暖化防止自主行動計画を策定し、パルシステムグループ全体の計画と連動しながら、二酸化炭素排出量の削減に向けた取り組みを進めてきています。パルシステムグループでは政策等の見直しを行い、「環境・エネルギー政策」および政策に基づく「2030アクション」を2023年3月末に制定しました。これに連動した計画変更を行い、現在の計画となっています。

【参考：パルシステムグループ 環境・エネルギー政策 2030アクション 温室効果ガス削減アクション 目標】

温室効果ガス削減アクション

目標 2050年に温室効果ガス削減目標を実質ゼロ (カーボンニュートラル) に向けて、施設・車両合算による温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比で46%削減し、排出量【22,298t-CO₂】以下にします。
「自らが使う電気相当量の再生可能エネルギーを創り、利用する」ことを基本の考えとし、2030年までに「温室効果ガス排出ゼロ」の施設および、配送モデル構築を目指します。 ※施設・車両合算

2023年度の取り組み結果は以下のようになりました。

二酸化炭素排出量 (電気・燃料・施設ガス)	746,526kg-CO ₂
自主取り組みによるCO ₂ 削減量	△418kg-CO ₂
合計	746,108kg-CO ₂

※電気のCO₂換算係数には、2022年度排出係数 (パルシステム電力0.165、東京電力0.457、中部電力0.433) を使用
自主取り組みによる削減量はエコ通勤 (自転車) による通勤での燃料使用削減です。

2023年度の二酸化炭素排出量は前年比で約110.7%と増加しました。

主な要因は、長野地域への配送件数の増加による配送車両燃料の排出量増加で、甲斐センターでは前年比118.1%となり、他にも諏訪拡大事務所や本部車両の燃料使用も増加し、車両燃料全体でも112.0%と増加しました。また電力使用量も事業伸長に伴う冷設の稼働などにより、前年比で104.1%と増加しました。

当生協の電力の契約状況は下記の通りとなっています。

	2023年度
パルシステム電力	甲斐センター、一宮センター、西桂センター、本部事務所
東京電力	フェアトレードショップぱるはび
中部電力	諏訪拡大事務所

◆2023 年度 太陽光発電実績

発電実績は下記のとおりです。

	甲斐C	一宮C	西桂C	合計
公称最大出力 (kw)	21.84	3	52.3	77.14
発電量 (kWh)	26,917	*	62,359	89,276
売電量 (kWh)	—	—	48,446	48,446
CO2削減量 (kg-CO2)				3,185

*一宮Cでは表示板の故障があり、データ取得が出来なかったため、掲載を見合わせました。

※電気のCO₂換算係数は、事業所の使用電力を考慮し、0.165を使用しました。

※CO₂削減量は自家消費分のみです。

(西桂Cの発電量は全量売電 42.3kW と、自家消費 10kW を加算した量)

パルシステムグループでの取り組み など

◆自然共生社会への取り組み

ドキュメンタリー映画『杜人（もりびと）～環境再生医 矢野智徳の挑戦』・前田せつ子監督のトークについて、オンライン視聴を組合員に呼びかけ、65件（グループ全体で865件）の視聴申し込みがありました。

また『森・里・川・海でつながる、私たちの暮らし-流域』『未来の「食」ってどうなるの？-気候変動×食料問題-』のオンライン企画（ウェビナー）も開催し、共に考える機会に多くの参加がありました。



映画「杜人（もりびと）」のオンライン上映

◆ビーチクリーンへの参加

隣県のパルシステムグループ生協では、ごみ・マイクロプラスチック問題への取り組みの一環としてビーチクリーンの企画を行っており、3月に静岡県で行われた企画に参加しました。他にも参加を計画しましたが、雨天等により中止となりました。

◆その他の取り組み

「食べ残しゼロ7日間チャレンジ」「はじめよう！無駄にしないローリングストック」「うちエコ診断 Web 受診キャンペーン」「みんなで戻してポイントアップ！～プラ・リサイクル大作戦 2023～」等に取り組みました。

活動・地域諸団体との連携 など

◆リユース・リサイクルの推進

10月に長野エリアでの「yumyum ベビーフェスタ」にて、牛乳パック回収で紙漉きハガキプレゼント。商品展示会（岡谷市）では「あなたの取り組んでいるリユース、リサイクルを教えてください」（ポスターへのシール貼り投票）や、回収品実物展示等でPRを行いました。

甲府市SDGs推進パートナーとしては、SDGs推進レポート作成事業へ取材協力を行い、SDGsと当組合の関わりについて、リユース・リサイクルの取り組みを中心に報告しました。



商品展示会でのリユース・リサイクル PR

◆環境バイザー・出前講座

「牛乳パックからパルプを取り出そう!」「自然派!おそうじ講座」「森林について学ぼう!」について、7件の実施となりました。

また、グリーン北杜主催の「第14回子ども環境フェスタ」(YouTube動画配信)の1コマを担当。PLA・甲斐センター長が石けん使用や、リユース・リサイクルについて発信しました。



出前講座の様子

◆パブリックコメント・意見書の提出

8月に「脱炭素社会の実現に向けた電気供給体制の確立を図るための電気事業法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則等の改正案等」に対し、パブリックコメントを提出し、老朽原発の60年を超える運転が可能となる制度について反対の意思を表明しました。

東京電力福島第一原子力発電所からのALPS処理水の海洋放出について、政府へ放出に反対の意見書を提出しました。また放出開始を受け、海洋放出方針の見直しを求める意見書を提出しました。

◆eco検定(環境社会検定試験)

新たに職員3名が合格し、在籍者では39名が有資格となりました。

◆環境パートナーシップやまなし

「エコライフお絵かき・川柳コンテスト2023」に協賛し、パルシステム山梨長野も賞を設けました。

◆「やまなしクールチョイス県民運動」へ参加

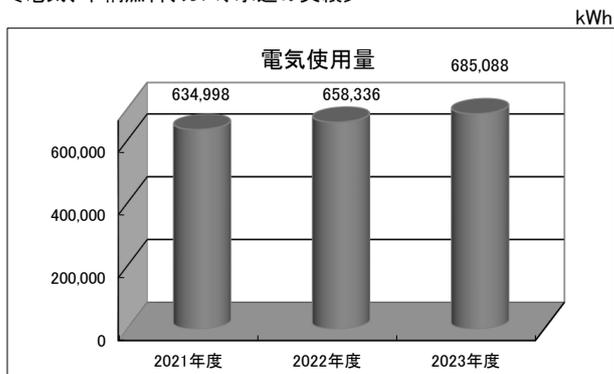
山梨県の「やまなしクールチョイス県民運動」に事業者として、クールチョイスサポーター登録をしています。

◆第25回ライトダウンやまなし2023

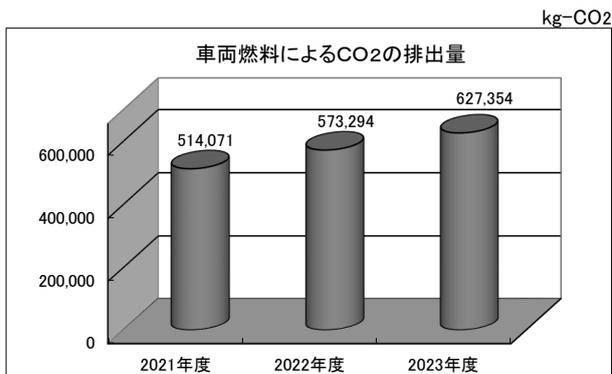
2023年11月に実施された「ライトダウンやまなし」の実行委員会に引き続き参加し、消灯呼びかけやイベントの実施に協力しました。

2023年度電気、車両燃料、ガス、水道の実績

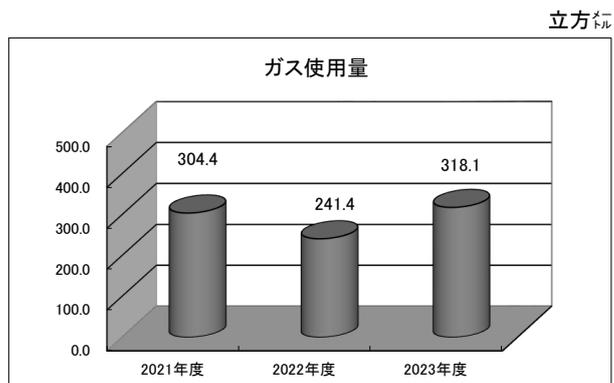
[電気、車輛燃料、ガス、水道の実績]



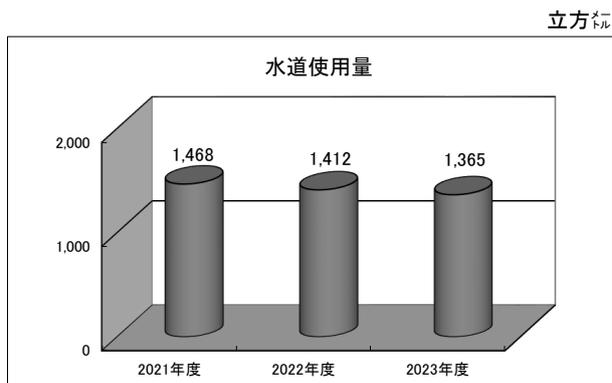
2021年度	2022年度	2023年度
634,998	658,336	685,088



2021年度	2022年度	2023年度
514,071	573,294	627,354

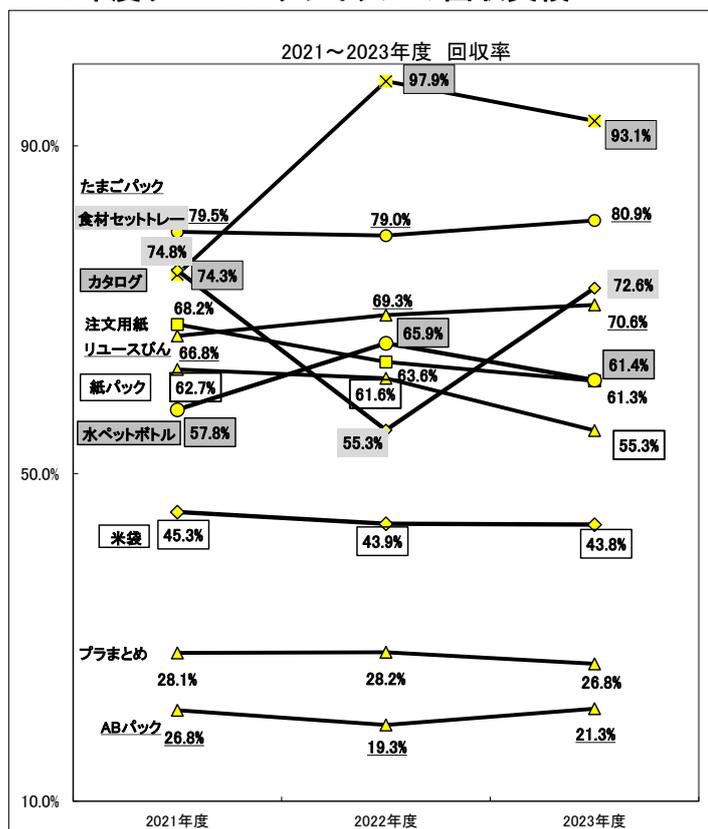


2021年度	2022年度	2023年度
304.4	241.4	318.1



2021年度	2022年度	2023年度
1,468	1,412	1,365

2023年度リユース・リサイクルの回収実績



2021~2023年度回収率

	2021年度	2022年度	2023年度
リユースびん	66.8%	69.3%	70.6%
紙(牛乳)パック	62.7%	61.6%	55.3%
ABパック	21.1%	19.3%	21.3%
商品案内(カタログ) ※1	74.3%	97.9%	93.1%
注文用紙	68.2%	63.6%	61.3%
プラまとも袋	28.1%	28.2%	26.8%
たまごパック	79.5%	79.0%	80.9%
食材セットトレー(紙) ※2	74.8%	55.3%	72.6%
米袋	45.3%	43.9%	43.8%
水ペットボトル	57.8%	65.9%	61.4%

※1 2022年度より重量計算式を変更
 ※2 2022年内で順次ブルー紙へ変更

2023年11月～小型ヨーグルトカップ(2品)が回収対象に追加されました。下記チラシ等でお知らせを行いました。(下記区分は「ABパック」になります)



「リユース・リサイクル 対象と戻し方」はこちらをご覧ください⇒

